



2015



平成 23 年度にみどりの基金を活用して整備した施設。4 年たったいま、どんな風に成長しているのかたずねてみました。

園児をやさしくつつむ みどりのじゅうたん

▶ みどり愛好会「桃太郎」(羽曳野市)

【事業名】平成 23 年度 みどりづくり推進事業(活動助成)

【緑化の概要】

羽曳野市の古市高屋地区にある高屋保育園では、周辺に公園が少ないので、子どもたちが、思いっきり駆け回れるようにと、園庭に芝生を張りました。

(緑化面積 550 m²)



4年たったいま

【近況報告(平成 27 年夏)】

芝生は、4 年前と変わらず、みどりのじゅうたんで、園児をやさしく包んでいました。

園児たちは芝生の上で裸足になってかけっこしたり、寝っころがったり、芝生化してから増えたバッタやチョウチョなどを観察したりと、緑のじゅうたんの上で、のびのび過ごしていました。

週 2 回は、園庭を地域に開放していて、地域の方々と園児の交流の場となっているとのこと。

「年 2 回、エアレーション作業を行っているのですが、人力でやっているもので、1 回に 2 週間くらいかかります。でも、4 年経って、維持管理の方法もだいぶ分かってきたところですよ。」と話してくださいました。

入り口近くに芝を移植したら、芝生が増えてきたので、入り口から建物に続くエントランスの脇にも芝生を増して行く予定との事、楽しみです。

